

(公社) 日本技術士会近畿本部 上下水道部会役員会 (平成 27 年度第 4 回)

<役員会議事録>

日 時：平成 27 年 11 月 5 日 (木) 17:30~17:50

場 所：日本技術士会近畿本部会議室

出席者：西澤部会長、菱田副部会長、飯盛、佐野、岩堀、高橋幹事、今村監事

欠 席：天野、中村副部会長、小宮幹事・森田監事

議 第

1. 「近畿 PE 相談室」の HP に PR 文を掲載するか

10 月 7 日 PE 相談室担当の古賀元上下水道部会長から「水関係の仕事で問題があり助言等が必要」ならば、対応出来る旨織り込んだ文の作成依頼が来ている。

(1) これに対しこれまでの意見の概要

- ・次の文を掲載、「我々上下水道部会では、上水道及び下水道に関する計画・設計・工事・管理の御相談を賜り、親切丁寧に指導いたします。また産業排水に関することや海外技術士の会員の方の指導も行います」
- ・掲載内容が無責任にならないよう、テーマごとに業務を行える人を確認することが必要である。掲載するなら、対応したい人を確認し可能な具体的項目を提示する必要。
- ・アンケート気分の相談もある。真剣な質問には相当な時間が必要で回答も速やかに。相談は部会長宛とし対応する。相談室は閉鎖すべき。

2. 11 月 5 日の意見

- ・古賀さんが PE 相談室の副室長であり、それなりの対応が必要
- ・上下水道部会の会則の(事業)に「専門技術分野に応じ、技術士会の事業活動に協力すること」となっている
- ・相談料金 ¥10,000 円/時間には責任がある
- ・相談は上下水道部会長が受けてその判断で割り振る
- ・PE 相談室が受けて各分野に割り振る
- ・他の支部(中国、四国)にはこのような相談室はない
- ・他の部門の動向は
- ・PE 相談室は特別に登録して下さいといっているのか
- ・技術マップを作るのは近畿の上下水道技術士全員に聞かなければならあにないので大変

3. 結論

いろいろな意見出たが、PE 相談室に他の部門の動向及び相談の連絡ルートを問い合わせることとし、これは継続して協議することとなった。

以上